

令和 5 年度米子市文化財保存活用地域計画協議会 会議録

日 時：令和 6 年 3 月 2 7 日（月） 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0

会 場：米子市役所第 2 庁舎 2 階第 2 会議室

出席者：〔委員 1 0 名〕青戸委員、荒木委員、奥田委員、川越委員、遠藤委員、
高尾委員、長尾委員、長谷川委員、山道委員、山本委員

〔事務局 7 名〕原課長、山根室長、中原専門官、井川主事

欠席者：下高委員、濱野委員

議題等

1 会長・副会長の選任

自薦・他薦なく、事務局提案により、長谷川委員を会長、奥田委員を副会長に選任。
以下、長谷川会長が議長となり議事進行

2 文化財保存活用地域計画の概要について

〔資料①②により、事務局が米子市文化財保存活用地域計画の概要説明〕

・質疑なし

3 地域計画の措置の進捗について

〔資料③により、事務局が令和 5 年度の地域計画措置の進捗について説明〕

委 員：米子工業高校の実習として、1-2-⑥指定文化財の解説板を作製している。事前に
文化財の説明を聞いたうえで実施しており、生徒も勉強になっている。作るだけ
でなく具体的に活用されていることは喜びとなっている。

事務局：米子城跡では、米子高専の生徒さんに説明板等のデザインをしていただいでい
る。今後とも協力いただきたい。

4 地域計画の変更点（案）について

〔資料④により、事務局が地域計画の変更点の案について説明〕

委 員：3-1-⑧として追加提案のあった「米子歴史絵巻」は市内の史跡等の現地で伝統芸
能等を披露して親しんでいただこうというもので 10 年以上取り組んでいるも
の。

委 員：未指定の文化財であっても説明板等を設置していく計画はないか。知っていただ
くことが重要で、松江市などは、そうしたものも充実しているが、米子は足りて
いないと感じる。

事務局：指定文化財の説明板設置以外は、この計画には盛り込んでないが、そういう意見
があれば今後検討していくことはできる。

委 員：知っていただくことが重要なので、是非幅広く取り組んで貰いたい。

また、P103 群⑤-3 加茂川まつりの開催の事業主体は実行委員会とひとくくり
にされているが、いろんな市民団体が関わっているので、記載してあげた方がよ
い。ちなみに P113 の就将の宝探訪会は散策の会に修正されたい。米子の町家・

町並み保存再生プロジェクトも専門家の NPO 等に挙げられてもよいのではない
か。

事務局：全ての市民団体等を記載は出来ないので、例示として挙げさせていただいて
いる。いずれにしての歴史文化遺産の保存活用という目的を行政だけで果たすこと
はできないので、より多くの市民及び団体の協力をいただきたいというのが主
旨。

委 員：今月、日本遺産「地蔵信仰が育んだ日本最大の牛馬市」に関連して地蔵めぐり等
のイベントを開催した。その中で 100 年フードの「いただき」など地域の食文化
を盛り込んだ地蔵弁当をつくって提供したところ好評であった。

委 員：新聞では 10 個単位での注文ということであったが、5 個くらいからになると頼
みやすいのではないか。

委 員：旧角盤郵便局舎を保存改修して、地域の人々の拠り所、生徒等の活動の場として
活用したい。国登録有形文化財とすることを目指しており、こうした例が増えて
いくことで、米子城だけでなく城下町にも光を当てていきたい。

5 協議会開催のスケジュール等について

〔口頭にて、事務局が今後の協議会開催予定等について説明〕

・質疑なし

事務局：協議会は年 1 回の開催だが、中間見直しを行う令和 7 年度は複数回開催させてい
ただく予定。また、せっかく多彩な方にお集まりいただいているので、竣工した
旧角盤郵便局等を使って、小さな集いを有志で持つことも考えている。

その他

委 員：上淀廃寺への動線に立派な案内看板が出来ているが、いつ設置したのか？

事務局：承知していないので、確認します（後日、淀江支所が設置したものと判明）。

委 員：先ほど話もあったが、サイン類が少なく、米子城跡などもどう行ったらよいか迷
っている人もいますので、こうした取り組みは継続して行っていただきたい。

以 上